

世界のトップ・プレイヤーが集う“サイトウ・キネン・オーケストラ”のエッセンスを凝縮!  
ベルリン・フィル元首席トランペット奏者・タルコヴィに  
ホルン界のスーパースター・バボラークなど…  
目もくらむようなメンバーが集結した奇跡のブラス・アンサンブルによる  
圧巻のサウンドを、ミュージア川崎で聴く贅沢!



セイジ・オザワ 松本フェスティバル 特別公演

# サイトウ・キネン・オーケストラ ブラス・アンサンブル

SAITO KINEN ORCHESTRA BRASS ENSEMBLE

サイトウ・キネン・オーケストラ(SKO)の金管とティンパニ&打楽器セクションによるアンサンブル。2015年「セイジ・オザワ 松本フェスティバル(OMF)」の室内楽公演「ふれあいコンサート」を機に結成。熱演を目の当たりにした聴衆からの再演を熱望する声と、「この仲間とずっと演奏したい」というメンバーの想いが重なり、2017年1月に全国4都市ツアーを敢行。2019年にはさらに規模拡大して7都市ツアーを行い大成功を収めた。

このアンサンブルの魅力は、それぞれのメンバーが強い個性を

持ち、抑えて合わせるのではなく、各々の表現したいことをぶつけ合うことで化学反応を起こしながら調和していく面白さである。それは、毎年松本で一夏を共に過ごす仲間同士の信頼関係、なにより小澤征爾のもとに集う盟友であるゆえの音楽に対する考え方・感じ方が同じ方向を向いていることから引き出されている。世界トップクラスのプレイヤーと日本が世界に誇る奏者たちの融合は、従来の金管アンサンブルの概念を超えた多彩な音色と表現で、“まるでオーケストラのような、荘厳かつ華麗なサウンド”を魅せてくれる。



**ガボール・タルコヴィ**(トランペット)  
Gábor Tarkövi, Trumpet  
2004-19年ベルリン・フィル首席。現在、ベルリン芸術大学教授。ウィーン=ベルリン・ブラス・クインテットなどでも活躍中。



**ライナー・キューブルベック**(トランペット)  
Rainer Küblböck, Trumpet  
リンツ・ブルックナー管弦楽団、ウィーン放送交響楽団を経て、1996年よりウィーン交響楽団ソロ・トランペット奏者。



**高橋 敦**(トランペット)  
Osamu Takahashi, Trumpet  
第65回日本音楽コンクール1位。第13回日本管打楽器コンクール1位。東京都交響楽団首席。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。



**服部孝也**(トランペット)  
Takaya Hattori, Trumpet  
1998-2019年新日本フィル首席を務め、現在、昭和音楽大学准教授、愛知室内オーケストラ首席客演奏者。



**ラデク・バボラーク**(ホルン)  
Radek Baborák, Horn  
チェコ・フィル、ミュンヘン・フィル、バンベルク響、ベルリン・フィルの首席を歴任し、現在、西ボヘミア交響楽団首席指揮者、チェコ・シンフォニエッタ芸術監督。



**勝俣 泰**(ホルン)  
Yasushi Katsumata, Horn  
新日本フィルを経て、2006年よりNHK交響楽団団員。洗足学園音楽大学教授。東京音楽大学・東京芸術大学各非常勤講師。



**阿部 磨**(ホルン)  
Maro Abe, Horn  
第17回日本管打楽器コンクール最高位。第71回日本音楽コンクール1位。国立音楽大学・同付属高校各講師。



**ワルター・フォグルマイヤー**(トロンボーン)  
Walter Voglmayr, Trombone  
ウィーン交響楽団首席、グラーツ音楽大学客員教授。アンサンブル・プロ・ブラスなどでも活躍中。



**呉 信一**(トロンボーン)  
Shinichi Go, Trombone  
大阪フィル首席を20年間務め、現在、京都市立芸術大学名誉教授、大阪音楽大学・相愛大学各客員教授。



**ヨハン・シュトレッカー**(バス・トロンボーン)  
Johann Ströcker, Bass Trombone  
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団団員。



**ピーター・リンク**(チューバ)  
Peter Link, Tuba  
アメリカ陸軍音楽隊でキャリアを開始。仙台フィル首席を経て、2023年より京都市交響楽団チューバ奏者。



**竹島悟史**(ティンパニ&パーカッション&ピアノ)  
Satoshi Takeshima,  
Timpani & Percussion & Piano  
NHK交響楽団打楽器奏者。東京芸術大学卒業。第13回日本管打楽器コンクール2位。